

# 合併後のまちづくりの現況

釧路市

平成22年5月

# 目次

---

I	はじめに	1
II	新市の主な施策（新市建設計画の主要事業の進捗状況）	2
	基本目標1 地域の価値を引き出し、活力ある産業を拓くまちづくり	2
	1. 農業の振興	2
	2. 林業・林産業の振興	3
	3. 水産業の振興	3
	4. 鉱工業の振興	4
	5. 商業・流通業の振興	4
	6. 観光・交流の振興	4
	7. 新産業の創出	5
	8. 雇用対策の充実	6
	基本目標2 世界に誇れる大自然と共生するまちづくり	6
	1. 環境都市“くしろ”の創造	6
	2. 自然環境の保全	6
	3. 自然公園等の適正な利用	7
	基本目標3 世界ブランド“くしろ”を発信するまちづくり	7
	1. “くしろ”ブランドの確立と発信	7
	2. 新市イメージアップの推進	7
	基本目標4 東北北海道の拠点都市としてのまちづくり	8
	1. 市街地及び都市機能の整備	8
	2. 広域交通ネットワークの整備	8
	3. 港湾・空港の整備	8
	4. 情報化の推進	9
	基本目標5 思いやりがあり、安心して暮らせるまちづくり	9
	1. 保健・医療の充実	9
	2. 地域福祉の充実	9
	3. 高齢者福祉の充実	10
	4. 障がい（児）者福祉の充実	10
	5. 子育て支援の充実	10
	6. 地域内交通の確保	10

7. 公園・緑地・水辺の整備	11
8. 住宅・宅地の整備	11
9. 上・下水道の整備	11
10. 環境衛生の充実	12
11. 消防・防災体制の充実	12
12. 交通安全・防犯体制の充実	12
基本目標6 いきいきとした心豊かな人をはぐくむまちづくり	13
1. 生涯学習の推進	13
2. 学校教育の充実	13
3. 芸術・文化の振興	13
4. 郷土文化の継承と創造	13
5. スポーツの振興	14
6. 国際化への対応と他の地域との交流の推進	14
7. 男女共同参画社会の形成	14
8. 人権尊重のまちづくりの推進	14
9. コミュニティ活動の促進	14
基本目標7 住民と行政の協働によるまちづくり	15
1. 住民と行政の協働のまちづくりの推進	15
2. 地方分権に対応した行財政運営の推進	15
3. 広域行政の推進	15
<b>Ⅲ 財政計画との比較、財政支援措置</b>	<b>16</b>
1. 財政状況の推移	16
2. 財政支援措置	18
3. 経費削減効果	19
<b>Ⅳ 合併協議の主な内容（合併協定項目の現況）</b>	<b>20</b>
1. 住民サービスや負担に関する事	20
(1) 地方税に関する事	20
(2) 使用料、手数料等に関する事	20
(3) 補助金、交付金等に関する事	21
(4) 消防・防災に関する事	23
(5) 住民の暮らしに関する事	23
2. 健康・福祉・医療に関する事	24
(1) 国民健康保険に関する事	24
(2) 介護保険に関する事	24

(3) 高齢者福祉に関する事	25
(4) 障がい者福祉に関する事	25
(5) 児童福祉に関する事	26
(6) 保育に関する事	26
(7) その他福祉に関する事	26
(8) 保健医療に関する事	26
(9) 公立病院等に関する事	27
3. 教育・文化に関する事	27
(1) 学校教育に関する事	27
(2) 社会教育に関する事	28
(3) 芸術文化・スポーツ振興に関する事	28
(4) 姉妹都市及び国際・国内交流に関する事	28
4. 産業・経済に関する事	29
(1) 農林水産業に関する事	29
(2) 商工・観光に関する事	29
5. 都市基盤に関する事	30
(1) 建設に関する事	30
(2) 都市計画に関する事	30
(3) 上・下水道に関する事	30
(4) 市町村営住宅に関する事	30
6. 行政・議会等に関する事	31
(1) 行政組織等に関する事	31
(2) 議会に関する事	33
(3) 公共的団体に関する事	33
V 合併後の主な統計指標の推移	34
VI 地域協議会の開催状況など	37

# I はじめに

---

平成17年10月に釧路市、阿寒町、音別町が合併し、新しい釧路市が誕生してから5年目を迎えています。

3市町の合併は、少子高齢化や人口減少の進行、厳しい財政状況の中、生活圈、経済圏を同じくする3市町が力を合わせて、この地域が将来も発展し続けるための基盤を固め、住民の皆さんが安心して暮らせる行政サービスを提供することを目的としました。

そのために、それぞれの地域にある多様な産業や人材、豊かな自然や食などの地域資源を最大限に活用し、産業の振興や都市基盤の整備に努めるとともに、国の財政支援を受けて、行財政基盤の強化を図ってきました。

合併後においては、各地域で懸案となっていた事業に重点的に取り組み、阿寒地域での「まりむ館」の建設や阿寒中学校の改築、音別地域での消防署とコミュニティセンターの建設や特別養護老人ホームの開設、TMRセンターの整備のほか、営農用水などの産業基盤の整備や公営住宅の建替えなどを進めてきました。

また、総合体育館の整備や救急医療体制の充実など東北道の拠点都市としての機能向上を図るとともに、観光産業の振興や農水産物を活用した新産業の育成、港湾の機能強化など産業振興に積極的に取り組んでいます。

このように、新市の一体感の醸成に配慮しながら、全市的な観点での施策を展開するとともに、各地域の振興にも重点をおいた事業を実施してまいりましたが、国の地方財政改革や地域の景気低迷などの影響による財政状況の悪化など、計画通りに進んでいない面もあり、合併の効果が見えにくくなっています。

こうしたことから、新市建設計画の進捗状況や経過措置が概ね終了する協定項目の現状を確認し、合併時に目指したまちづくりが予定通り進んでいるのかを検証することにより、今後の市政運営に活かしたいと考えています。

また、この報告書を通して、市民の皆様は、各分野の事業の実施状況や行政サービスの現状をお示しすることによって、より市政への関心が高まり、まちづくりや地域づくりに積極的に参加するきっかけとなることを期待しております。

平成22年5月

釧路市長 蝦名大也

## Ⅱ 新市の主な施策

### (新市建設計画の主要事業の進捗状況)

合併時の予定事業(＊)

基本目標1 地域の価値を引き出し、活力ある産業を拓くまちづくり

#### 1. 農業の振興

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
農道の整備	農道整備特別対策事業(道事業)(＊)	未実施	
	広域営農団地農道整備事業(道事業)(＊)	完了	H17～20
	一般(山村基幹)農道整備事業(道事業)(＊)	完了	H17～21
農地の整備促進	担い手育成草地整備改良事業(道事業)(＊)	完了	H17～18
	畜産担い手育成総合整備事業(道事業)(＊)	完了	H17～21
	草地、林地一体的利用総合整備事業(道事業)(＊)	完了	H17～20
農業経営基盤の強化	土地改良施設修繕保全事業(道事業)(＊)	未実施	
	地籍調査事業(＊)	未実施	
エゾシカ総合対策の推進	エゾシカ森林被害防止対策事業(＊)	実施中	H17～
	養鹿(エゾシカ牧場)事業(＊)	中止	
BSE対策等、家畜防疫の推進	BSE対策の促進(国への要望)(＊)	実施中	H17～
担い手の育成・確保対策の推進	釧路市農業担い手推進協議会の設立等	実施中	H17～
酪農ヘルパー制度の充実と利用促進	酪農ヘルパー助成事業等	実施中	H17～
乳牛資質の向上対策の推進	乳牛検定事業助成、家畜共進会の開催等	実施中	H17～
産学官の連携による加工特産品づくりの推進		実施中	H21～
家畜ふん尿処理・リサイクル対策の推進	資源リサイクル畜産環境整備事業(＊)	完了	H17
グリーンツーリズム事業の推進	農村都市交流拠点整備事業(＊)	実施中	H17～

## 2. 林業・林産業の振興

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
林道の整備	森林環境保全整備・森林環境整備（林道整備）事業（一部道事業）（*）	未実施	
	緑資源幹線林道置戸・阿寒線（*）	完了	H17～21
	森林管理道茶安別線開設事業（道事業）（*）	完了	H17～21
	森林基幹道霧里線開設事業（道事業）（*）	実施中	H17～
	森林管理道憩の森線開設事業（*）	完了	H17
市有林の整備	森林整備事業（*）	実施中	H17～
私有林の整備促進	21世紀北の森づくり推進事業等	実施中	H17～
エゾシカ総合対策の推進	エゾシカ森林被害防止対策事業（道事業）（*）	実施中	H17～
	養鹿（エゾシカ牧場）事業（*）	中止	
森林空間の総合的利用	くしろの木育の実施	実施中	H19～
地元材の利用促進	地域材利活用推進事業	実施中	H21～
林産物加工試験研究施設の整備		未実施	
産学官の連携による加工特産品づくりの推進		未実施	
山菜生産の振興	山菜生産・加工の取組支援等	実施中	H17～
治山事業の促進	復旧治山事業（道事業）（*）	実施中	H17～
	保安林改良事業（道事業）（*）	実施中	H17～

## 3. 水産業の振興

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
漁港及び漁港関連施設の整備促進	ふれあい整備事業の推進（*）	完了	H17～19
海上保安体制の強化促進	海上保安体制の強化（国への要望）（*）	実施中	H17～
地域水産業の安定振興施策の促進	地域水産業の安定振興（国への要望）（*）	実施中	H17～
内水面漁業の振興	養殖事業（*）	実施中	H17～
雑海藻等駆除事業の促進	雑海藻駆除事業（一部国事業）（*）	実施中	H17～
	ヒトデ駆除システム確立緊急対策（*）	完了	H17
増養殖事業の促進	栽培漁業の充実（*）	実施中	H17～
中間育成施設の整備		未実施	
水産物加工研究開発施設の整備		未実施	
産学官の連携による加工特産品づくりの推進		検討中	H17～
水産廃棄物処理・活用施設の整備促進		検討中	H17～

#### 4. 鉱工業の振興

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
石炭関連企業への支援施策の促進	石炭産業の存続（国への要望）（*）	実施中	H17～
産炭地域振興対策の促進	産炭地域振興対策の促進（国への要望）（*）	実施中	H17～
DME 実用化の推進	DME 実用化の推進（*）	中止	H17～18
工業支援・研究開発関連施設の整備・機能強化	産業支援コーディネーターの配置、機器整備等	実施中	H17～
大学等高等教育機関の充実促進		実施中	H17～
工業用地の確保及び工業用水安定供給対策の推進		実施中	H17～
企業誘致活動の充実	企業訪問、首都圏企業誘致コーディネーターの配置等	実施中	H17～

#### 5. 商業・流通業の振興

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
各種融資制度・助成制度の拡充	中小企業経営安定資金の対象要件の拡充等	実施中	H17～
空き店舗対策の推進	空き店舗等活用事業資金、チャレンジストア事業、大型空き店舗活用事業等	実施中	H17～
商店街の環境・景観整備の推進	商店街環境整備事業助成制度等	実施中	H17～
釧路駅周辺及び都心部商店街の整備	駅舎及び駅前広場（音別地区）（*）	検討中	
	釧路駅周辺整備事業（*）	検討中	
	都心部回遊性向上事業（*）	実施中	H17～
	中心市街地活性化の推進（*）	実施中	H17～
	都心プロムナード整備事業（*）	実施中	H17～
総合的な流通関連施設の整備促進		未実施	

#### 6. 観光・交流の振興

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
体験型・滞在型・通年型の観光の推進	リーディングモデル事業（*）等	実施中	H17～
グリーンツーリズム事業の推進	農村都市交流拠点整備事業（*）	実施中	H17～
エコツーリズムの推進	自然環境学習メニューの推進、JICAエコツアー研修等	実施中	H17～
食をテーマにした観光の推進	グルメ観光の推進（*）	実施中	H17～
温泉地活性化の推進	阿寒湖温泉活性化推進事業（*）	実施中	H17～
	外湯・足湯の整備（*）	未実施	
	国設阿寒湖畔スキー場整備事業（*）	実施中	H17～
国立公園整備事業等の推進	阿寒湖畔公園整備事業（*）	実施中	H17～
	阿寒国立公園園地整備事業（国への要望）（*）	実施中	H17～

観光(情報)関連施設の整備	観光物産情報センター設置(※)	未実施	
駅舎及び駅前の整備	音別駅前広場づくり事業(※)	検討中	
道の駅の整備	道の駅整備事業 阿寒地区・音別地区(※)	検討中	
特産品開発体制の充実と販売拠点施設の整備		実施中	H17～
マリモ・タンチョウに関する調査研究・観察拠点施設の整備	タンチョウの調査研究(※)	実施中	H17～
	マリモの調査研究(※)	実施中	H17～
	マリモ展示観察センターの整備(※)	実施中	H17～
魅力ある市内周遊ルートの整備	産業観光の推進等	実施中	H17～
新たな観光ルートの整備	観光ルート整備事業(※)	実施中	H17～
観光イベントの開催促進	イベント開催促進事業(※)	実施中	H17～
観光PR活動の強化	西の玄関口整備事業(音別地区)(※)	検討中	
各種大会、合宿、修学旅行等の誘致	修学旅行誘致事業(※)	実施中	H17～
住民向け観光講座の開催、観光ボランティアの育成・確保	市民向け観光講座の開催等	実施中	H17～

## 7. 新産業の創出

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
新産業創出に向けた産業支援・研究開発体制及び施設の充実	産業再生・新産業創造等推進事業(※)	実施中	H17～
	食品加工研究開発施設整備事業(※)	未実施	
工業支援・研究開発関連施設の整備・機能強化	産業支援コーディネーターの配置、機器整備等	実施中	H17～
産学官・産業間のネットワークの形成促進	釧路地域工業振興協会、釧路工業高等専門学校、釧路工業技術センターとの連携	実施中	H17～
産学官の連携による加工特産品づくりの推進	釧路工業技術センターによる商品開発支援、地域ブランド化事業、地産地消事業等	実施中	H17～
特産品開発体制の充実と販売拠点施設の整備		実施中	H17～
エコツーリズムの推進	自然環境学習メニューの推進、JICAエコツアー研修等	実施中	H17～
起業家に対する支援施策の推進	くしろニュービジネスサポートローン制度	実施中	H18～
企業誘致活動の充実	企業訪問、首都圏企業誘致コーディネーターの配置等	実施中	H17～
コミュニティビジネス形成支援制度の確立		未実施	

## 8. 雇用対策の充実

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
職業訓練機関の充実促進		実施中	H17～
就職相談の強化、雇用情報の収集・提供	雇用労働相談員の配置、Uターン事業等	実施中	H17～
人材育成・研修機能の強化	就職セミナーの開催、若年者就労促進事業等	実施中	H17～
高齢者・女性・障がい者雇用の促進	シルバー人材センターの支援、母子就労自立支援事業、障がい者就労支援強化事業等	実施中	H17～
勤労者福祉の促進		実施中	H17～
勤労者福祉関連施設の整備及び利用促進		実施中	H17～

## 基本目標2 世界に誇れる大自然と共生するまちづくり

### 1. 環境都市“くしろ”の創造

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
地球温暖化防止に向けた取り組みの推進	釧路市地球温暖化防止実行計画の策定、環境家計簿の普及、アイドリングストップ運動の推進等	実施中	H17～
行政自らの率先的な環境保全活動の推進	エコオフィス活動等	実施中	H17～
公害の未然防止		実施中	H17～
新エネルギー導入の取り組みの推進	住宅用太陽光発電システム導入補助制度等	実施中	H17～
	釧路市地域エネルギービジョンの策定	完了	H21
浄水汚泥処理施設、下水道汚泥乾燥処理施設の整備と汚泥の有効利用の推進	浄水汚泥乾燥施設整備事業	完了	H18～20
	公共下水道整備事業（汚泥乾燥処理施設）	完了	H17～19
環境保全に関わる住民啓発の推進	環境月間パネル展、環がまち釧路フェスタの開催等	実施中	H17～
環境保全に関する国際協力活動の推進	JICA研修受入事業	実施中	H17～

### 2. 自然環境の保全

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
自然生態系に関する調査・研究、保全・再生体制の確立	春採湖保全調査研究、ウチダザリガニ捕獲事業、湿地生態における外来種の研究等	実施中	H17～
釧路湿原における自然再生事業の促進	釧路湿原における自然再生事業の促進（国への要望）（*）	実施中	H17～

### 3. 自然公園等の適正な利用

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
国立公園整備事業等の推進	阿寒湖畔公園整備事業(国事業)(*)	実施中	H17～
	阿寒国立公園園地整備事業(国への要望)(*)	実施中	H17～
自然解説員等ボランティアの育成		実施中	H17～
自然ふれあい施設等の整備		実施中	H17～
エコツアーの推進	自然環境学習メニューの推進、JIC Aエコツアー研修等	実施中	H17～

## 基本目標3 世界ブランド“くしろ”を発信するまちづくり

### 1. “くしろ”ブランドの確立と発信

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
食をテーマとした観光の推進	グルメ観光の推進(*)	実施中	H17～
国立公園整備事業等の推進	阿寒湖畔公園整備事業(*)	実施中	H17～
	阿寒国立公園園地整備事業(国への要望)(*)	実施中	H17～
観光(情報)関連施設の整備	観光物産情報センター設置(*)	未実施	
	道の駅整備事業 阿寒地区・音別地区(*)	検討中	
	音別町駅前広場づくり事業(*)	検討中	
特産品開発体制の充実と販売拠点施設の整備	釧路ししゃも等ブランド化事業	実施中	H19～
マリモ・タンチョウに関する調査研究・観察拠点施設の整備	タンチョウの調査研究(*)	実施中	H17～
	マリモの調査研究(*)	実施中	H17～
	マリモ展示観察センターの整備(*)	実施中	H17～
新たな観光ルートの整備	観光ルート整備事業(*)	実施中	H17～
魅力ある市内周遊ルートの整備	産業観光の推進等	実施中	H17～
“くしろ”ブランドの情報発信		実施中	H17～

### 2. 新市イメージアップの推進

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
新市の統一イメージづくり		実施中	H17～
「ふるさと会」等新市出身者による組織活動への支援	特産品PR活動、ふるさと通信発行等	実施中	H17～
大都市圏におけるアンテナショップの開設・充実		検討中	

## 基本目標4 東北海道の拠点都市としてのまちづくり

### 1. 市街地及び都市機能の整備

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
行政拠点施設の整備促進	釧路支庁合同庁舎の整備促進（道への要望）（*）	実施中	H17～
釧路駅周辺及び都心部商店街の整備	駅舎及び駅前広場づくり事業（*）	検討中	
	釧路駅周辺整備事業（*）	検討中	
	都心部回遊性向上事業（*）	実施中	H17～
	中心市街地活性化の推進（*）	実施中	H17～
	都心プロムナード整備事業（*）	実施中	H17～
大学等高等教育機関の充実促進	北海道教育大学釧路校の体制存続（国への要望）（*）	実施中 （要望は終了）	H17～
広域拠点スポーツ施設の整備促進	湿原の風アリーナ釧路の整備（*）	完了	H17～20
高度専門医療機能の充実促進	北海道立釧路病院の機能移管に伴う医療体制の確保（道への要望）（*）	実施中 （要望は終了）	H17～

### 2. 広域交通ネットワークの整備

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
高速道路ネットワークの形成	北海道横断自動車道の整備促進（国事業）（*）	実施中	H17～
	釧路外環状道路の整備促進（国事業）（*）	実施中	H17～
	釧路新道の整備促進（国事業）（*）	実施中	H17～
一般国道の整備促進	一般国道整備促進事業（国への要望、国事業）（*）	実施中	H17～
道道の整備促進	道道整備促進事業（道事業）（*）	実施中	H17～
JR根室本線・釧網本線の利便性向上		実施中	H17～

### 3. 港湾・空港の整備

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
釧路港の整備促進	釧路港整備事業（一部国事業）（*）	実施中	H17～
	釧路港整備事業（国への要望）（*）	実施中	H17～
環境と共生するエコポートづくりの推進		実施中	H17～
釧路港の特定重要港湾への昇格	釧路港の特定重要港湾への昇格（国への要望）（*）	実施中	H17～
釧路空港の整備促進	釧路空港の整備（国事業）（*）	実施中	H17～
釧路空港の国内航空路線の拡充促進		実施中	H17～
釧路空港の国際化の促進	釧路空港の国際化（国への要望）（*）	実施中	H17～
	釧路空港の国際定期便の就航促進事業（*）	実施中	H17～

#### 4. 情報化の推進

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
情報化に関する総合的な計画の策定	釧路市高度情報化計画の策定	完了	H18
光ファイバ網等の高度情報通信基盤の整備	地域イントラ基盤整備事業(*)	完了	H17~18
行政情報化の推進	電子入札システムの導入(*)	中止	
	戸(除)籍コンピュータ化(*)	実施中	H21~
多様な分野における情報ネットワークの構築		実施中	H17~
情報セキュリティ対策の推進		実施中	H17~
高度情報化社会に対応した人材の育成		実施中	H17~

### 基本目標5 思いやりがあり、安心して暮らせるまちづくり

#### 1. 保健・医療の充実

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
健康づくりに関する住民啓発と各種健康づくり事業の推進	思春期保健事業、健康まつりの開催等	実施中	H17~
健康情報システムの構築		完了	H17
母子保健事業の充実	母子保健事業(妊婦・乳幼児健診)(*)	実施中	H17~
成人・老人保健事業の充実	老人保健事業(*)	実施中	H17~
精神保健・難病・感染症対策の充実	新型ワクチン接種費用助成	実施中	H21~
	ヒブワクチン接種費用助成	実施中	H22~
安心して医療を受けられるための医療対策の推進	医療体制の安定化	実施中	H17~
医療施設の整備	地域医療機能整備事業(*)	実施中	H17~
	市立病院増築と機能整備(*)	実施中	H17~
	医療器械器具整備事業(*)	実施中	H17~
高度専門医療機能の充実促進		実施中	H17~
救急医療体制・休日・夜間等の地域医療体制の整備	救急医療体制整備事業(*)	実施中	H17~
	患者輸送車等整備事業(*)	未実施	

#### 2. 地域福祉の充実

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
福祉教育、啓発活動の推進	各種研修会等の開催等	実施中	H17~
社会福祉協議会等への支援	事業の協働実施、運営補助	実施中	H17~
民生・児童委員の活動への支援	各種情報提供、活動団体への運営補助	実施中	H17~

### 3. 高齢者福祉の充実

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
高齢者の健康づくり施策の推進	介護予防普及啓発事業等	実施中	H17～
高齢者の生きがい対策の推進	湯治運動、いきいきフェスタの開催等	実施中	H17～
各種介護サービスの充実	認知症高齢者地域サポート事業等	実施中	H17～
高齢者保健・福祉・介護関連施設の整備・機能強化	介護保険事業計画の策定、地域密着型サービス事業所の計画的な整備等	実施中	H17～
	介護保険施設等の整備(*)	実施中	H17～
	介護老人福祉施設建設整備事業(特別養護老人ホーム)(*)	完了	H20
	痴呆性高齢者グループホーム施設整備(*)	未実施	
緊急通報システムの整備	高齢者等緊急通報システム事業の充実(*)	実施中	H17～

### 4. 障がい(児)者福祉の充実

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
住民啓発、福祉教育、交流活動の推進	障がい者福祉計画等の策定、障がい者への支援事業の実施等	実施中	H17～
総合相談・情報提供体制の整備	障害者地域移行等相談支援事業、障害者自立支援連絡会議の設置等	実施中	H17～
関連団体及び活動への支援	交流ホーム建設債務補給事業(*)	実施中	H17～
障がい(児)者福祉サービスの充実	生活サポート・訪問入浴事業、自立支援法に基づく各種事業の実施等	実施中	H17～
障がい者の就労機会への支援	障がい者就労相談窓口の開設、職場実習支援事業の実施等	実施中	H17～

### 5. 子育て支援の充実

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
児童館等の整備	児童センターの整備(*)	実施中	H17～
保育サービスの充実	地域子育て支援センター事業等	実施中	H17～
相談・学習・交流機能の充実	療育センターの改築(*)等	実施中	H17～
児童虐待の防止	児童虐待防止対策事業等	実施中	H17～
ひとり親家庭への支援	母子等相談・支援事業、父子・母子家庭ホームヘルパー事業等	実施中	H17～

### 6. 地域内交通の確保

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
幹線市道の整備	幹線道路整備事業(*)	実施中	H17～
生活道路の整備	市道整備事業(*)	実施中	H17～
自転車道の整備		未実施	
冬道対策の充実	防雪事業(ロードヒーティング)	実施中	H17～
地方生活バス路線の維持・確保、利便性の向上促進	公共交通対策補助金による運行支援等	実施中	H17～

## 7. 公園・緑地・水辺の整備

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
公園の整備	公園整備事業(*)	実施中	H17～
河川・海岸周辺を活用した親水公園・緑地の整備	釧路川リバーサイドの整備(*)	実施中	H17～
緑のネットワークの整備		実施中	H17～
花と緑のまちづくりの推進	緑化推進事業等	実施中	H17～
河川改修事業の推進	釧路川河川改修事業における直轄事業の促進(国への要望)(*)	実施中	H17～
	河川改修事業(道事業)(*)	実施中	H17～
	低湿地帯浸水対策事業(*)	実施中	H17～
海岸保全対策の促進		実施中	H17～

## 8. 住宅・宅地の整備

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
自然条件を活かした居住環境づくりの推進		実施中	H17～
急傾斜地崩落対策の促進	急傾斜地崩落防止事業(道事業)(*)	実施中	H17～
公営住宅の建設等の推進	公営住宅建替事業(*)	実施中	H17～
	道営住宅の誘致(道事業)(*)	実施中	H17～
	公営住宅等駐車場整備事業(*)	実施中	H17～
	まちなか居住推進事業(借上げ公営住宅)(*)	実施中	H20～

## 9. 上・下水道の整備

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
水質管理体制の強化と水道の高度浄水処理の推進	水質検査機器整備事業(*)	実施中	H17～
水道施設の整備更新・耐震化の推進	浄水場施設整備事業(*)	実施中	H17～
	配水管整備事業(*)	実施中	H17～
	簡易水道改良事業(*)	実施中	H17～
浄水汚泥処理施設、下水道汚泥乾燥処理施設の整備と汚泥の有効利用の推進	浄水汚泥乾燥施設整備事業(*)	完了	H18～20
	公共下水道整備事業(汚泥乾燥処理施設)(*)	完了	H17～19
下水道各種施設の整備更新・耐震化の推進	公共下水道整備事業(*)	実施中	H17～
	特定環境保全公共下水道事業(*)	実施中	H17～
	合併処理浄化槽整備推進事業(阿寒地区)(*)	実施中	H22～
	浄化槽設置整備事業(音別地区)(*)	実施中	H22～
下水道の合流改善事業の推進	合流改善事業(管渠・ポンプ場)(*)	実施中	H17～

## 10. 環境衛生の充実

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
ごみ焼却・処分施設・リサイクル関連施設の整備	緑のリサイクル推進事業(*)等	実施中	H17～
ごみ分別・減量化・リサイクルに関わる住民啓発の推進	リサイクルフェア、集団資源回収等の実施	実施中	H17～
分別収集体制の確立	容器包装プラスチック回収事業の実施等	実施中	H17～
不法投棄の監視・適正処理対策の推進	不法投棄監視用カメラの設置等	実施中	H17～
産業廃棄物の適正処理・リサイクルに関わる事業者等への指導・啓発の推進		実施中	H17～
し尿処理対策の推進		実施中	H17～
墓地・火葬場施設及び周辺環境の整備		実施中	H17～

## 11. 消防・防災体制の充実

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
消防・救急施設、設備の整備	消防庁舎整備事業（音別支署建設）	完了	H17～18
	消防庁舎整備事業（分団庁舎新設等）	実施中	H20～
	消防訓練施設の建設(*)	未実施	
	消防車両の整備(*)	実施中	H17～
	消防通信施設の整備(*)	実施中	H17～
	消防無線の整備(*)	実施中	H17～
防災対策の推進	地域防災計画の策定、津波・土砂災害ハザードマップの作成等	実施中	H17～
雌阿寒岳火山観測体制の整備促進	雌阿寒岳火山防災体制の整備促進（道への要望）(*)	実施中	H17～

## 12. 交通安全・防犯体制の充実

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
交通安全教育、住民啓発の推進		実施中	H17～
交通安全施設等の整備	信号機設置事業等	実施中	H17～
暴力追放、防犯に関わる住民啓発の推進	生活安全推進協議会の開催、110番協力車の周知活動等	実施中	H17～
防犯・街路灯の整備	昭和地区交番整備（道事業）(*)	完了	H17

## 基本目標6 いきいきとした心豊かな人をはぐくむまちづくり

### 1. 生涯学習の推進

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
生涯学習関連施設の整備		実施中	H17～
生涯学習推進体制の充実	各市町連携の図書貸出システム（オンライン）事業（*）	完了	H19
生涯学習プログラムの整備	社会教育推進計画の策定	完了	H20
学習機会の拡充	市民学園講座の開催と生涯学習事業の実施	実施中	H17～
青少年の健全育成	青少年健全育成事業	実施中	H17～

### 2. 学校教育の充実

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
幼児教育の充実	幼稚園舎整備事業（音別幼稚園改修事業）（*）	実施中	H21～22
特色ある学校づくりの推進	清掃奉仕活動、環境、リサイクル活動、地域交流等の推進	実施中	H17～
小・中学校施設の整備	学校校舎整備事業（*）	実施中	H17～
	さわやかトイレ整備推進事業（*）	完了	H17～19
障がい児教育の充実	特別支援学級の再編、認定心理士による特別支援教育の支援等	実施中	H17～
学校給食施設の整備	小中学校給食センター改築事業（*）	未実施	
就学援助・通学対策の推進	スクールバス購入事業（*）	完了	H17
高等学校教育の充実		実施中	H17～
大学等高等教育機関の充実促進	北海道教育大学釧路校の体制存続（国への要望）（*）	実施中 （要望は終了）	H17～

### 3. 芸術・文化の振興

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
各種芸術・文化活動への支援	アートスクールの実施、各種団体への支援	実施中	H17～
芸術・文化の鑑賞・発表機会の充実	郷土作家展、阿寒町総合芸術祭の開催等	実施中	H17～
芸術・文化施設関連施設の整備	文化会館整備事業（音別地区）（*）	未実施	

### 4. 郷土文化の継承と創造

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
郷土芸能、伝統行事、祭り等の保存・伝承	郷土芸能保存伝承事業	実施中	H17～
指定文化財等の保存調査と適正保護の推進		実施中	H17～

アイヌ文化の保存・振興施策の推進	アイヌ民俗文化公園の誘致（国への要望）（*）	実施中	H17～
	アイヌモシリ推進事業（アイヌ文化の伝承・保存施設の整備）（*）	実施中	H22～

## 5. スポーツの振興

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
各種スポーツ施設の整備	スポーツ施設整備事業（音別地区）	実施中	H17～
広域拠点スポーツ施設の整備促進	湿原の風アリーナ釧路の整備（*）	完了	H17～20
各種スポーツ団体・クラブの育成・支援	スポーツ大会開催支援等	実施中	H17～
総合型地域スポーツクラブの育成の推進	地域スポーツ推進協議会への助成、軽スポーツ大会開催支援等	実施中	H17～
競技スポーツの振興	全国規模のスポーツ大会の開催、スポーツ交流事業、スポーツ賞等	実施中	H17～
生涯スポーツの振興	軽スポーツ開発普及事業、スポーツフェスティバルの開催等	実施中	H17～

## 6. 国際化への対応と他の地域との交流の推進

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
国際交流を担う人材の育成	各団体への支援等	実施中	H17～
姉妹都市、友好都市等との交流事業の推進	姉妹都市等交流推進事業（*）	実施中	H17～
海外技術協力の推進及び国際協力活動への支援体制の整備	炭鉱技術研修支援事業、JICA研修受入事業等	実施中	H17～
地域国際化の推進		実施中	H17～

## 7. 男女共同参画社会の形成

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
住民等への啓発の推進	セミナーの開催、男女平等参画通信発行等	実施中	H17～
女性の社会参加の拡充	学習機会や情報の提供等	実施中	H17～

## 8. 人権尊重のまちづくりの推進

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
人権教育の推進		実施中	H17～
啓発活動の推進	人権啓発活動事業等	実施中	H17～

## 9. コミュニティ活動の促進

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
住民相互やコミュニティ間の交流の推進	町内会活動支援事業等	実施中	H17～

コミュニティ活動拠点施設の整備	地域集会施設整備事業（釧路地区）（*）	実施中	H17～
	コミュニティセンター施設整備事業（阿寒地区）（*）	完了	H18～20
	コミュニティセンター施設整備事業（音別地区）（*）	完了	H17～19
個性あるコミュニティ活動への支援		実施中	H17～

## 基本目標7 住民と行政の協働によるまちづくり

### 1. 住民と行政の協働のまちづくりの推進

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
情報公開の推進	情報公開条例の制定等	実施中	H17～
広報・広聴活動の充実	市長へのポスト、市政懇談会、まちづくりふれあいトークの開催等	実施中	H17～
住民参加の推進	市民協働推進指針の策定、市民意見提出手続条例の制定等	実施中	H17～
ボランティア、NPOまちづくり活動への支援	市民活動センターの運営、市民団体協働補助金制度等	実施中	H17～

### 2. 地方分権に対応した行財政運営の推進

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
行財政改革の推進	行政改革大綱、活力創生釧路市集中改革プランの策定等	実施中	H17～
行政情報化の推進		実施中	H17～
行政評価制度の導入	行政評価事業	実施中	H20～
公共施設整備等におけるPFIの導入		検討中	
庁舎等の整備	庁舎改修事業（阿寒地区）	未実施	
	庁舎改修事業（音別地区）	実施中	H22

### 3. 広域行政の推進

主要事業	主な内容	実施状況	実施年度
東北海道の発展に向けた諸事業の推進	定住自立圏構想の取組、釧路地域活性化協議会への参加等	実施中	H17～

# Ⅲ 財政計画との比較、財政支援措置

## 1. 財政状況の推移

### 【財政計画】

(単位：百万円)

歳入	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
地方税	21,924	21,851	21,777	21,710	21,636	21,562
地方譲与税	1,290	1,290	1,290	1,290	1,290	1,290
その他一般財源	3,462	3,462	3,462	3,462	3,462	3,462
地方交付税	23,083	22,307	22,337	22,479	22,836	22,884
その他特定財源等	41,882	41,809	41,516	40,859	40,842	40,819
繰入金	666	1,725	2,186	852	476	0
地方債	10,057	10,057	10,057	8,795	8,795	8,795
<b>歳入合計</b>	<b>102,365</b>	<b>102,501</b>	<b>102,626</b>	<b>99,447</b>	<b>99,336</b>	<b>98,813</b>

注) 1. 「その他一般財源」は、利子割交付金・地方消費税交付金・自動車取得税交付金等をいいます。  
2. 「その他特定財源等」は、使用料・手数料・国庫支出金等をいいます。

歳出	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
人件費	17,605	17,839	17,945	17,681	17,647	17,061
物件費	8,755	8,569	8,501	8,321	8,306	8,226
維持補修費	957	957	957	957	957	957
扶助費	17,692	17,679	17,676	17,696	17,716	17,738
補助費等	8,662	8,695	9,071	9,013	9,177	9,136
公債費	13,166	13,232	12,945	12,525	12,278	12,026
積立金	1,005	1,005	1,005	0	0	413
繰出金等	23,183	23,185	23,186	23,186	23,187	23,187
投資的経費	11,340	11,340	11,340	10,068	10,068	10,068
<b>歳出合計</b>	<b>102,365</b>	<b>102,501</b>	<b>102,626</b>	<b>99,447</b>	<b>99,336</b>	<b>98,813</b>

単年度実質収支	△666	△1,725	△2,186	△852	△476	413
---------	------	--------	--------	------	------	-----

注) 1. 「単年度実質収支」は、各年度の歳入合計（繰入金を除く。）から歳出合計（積立金を除く。ただし、H17～19年度は、合併支援措置として、合併特例債による「地域振興基金」への積立を行うための積立金を含む。）を差し引いた額。  
2. H22年度からは、歳入歳出に剰余金があるため積立を行うこととします。  
3. 端数処理のため、合計が合わない場合があります。

### 【主な増減理由】

#### (歳入)

- 地方税は国から地方への税源移譲によりH19年度から増加していますが、その後、景気の低迷による法人市民税の減や評価替による固定資産税の減などの影響により、H22年度で約8億円減少しています。
- 地方譲与税は税源移譲のための所得譲与税の増により一時的に増加していますが、H19年度からは地方税に移譲されたことなどにより、H22年度で約5億円減少しています。
- その他一般財源は地方消費税交付金や地方特例交付金の減などにより、H22年度で約11億円減少しています。
- 地方交付税は国の地方財政計画の影響などを受けて変動していますが、市税等一般財源の減少傾向から、H22年度では約21億円増加しています。
- その他特定財源等は企業会計の貸付金元利収入の増などの影響により増加していますが、H18年度の途中で一般会計からの貸付金の解消を図ったことなどにより、H19年度以降減少しています。
- 地方債は土地開発公社経営健全化資金貸付金の借入れを行ったことにより、H18年度に約40億円増加しています。また、H22年度に増加しているのは臨時財政対策債や退職手当債の増などによるものです。

【実績額】

(単位：百万円)

歳入	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
地方税	22,249	21,597	22,870	22,634	21,751	20,716
地方譲与税	1,664	2,298	913	870	833	771
その他一般財源	3,181	3,092	2,673	2,491	2,842	2,346
地方交付税	22,793	23,000	21,624	22,488	23,820	25,030
その他特定財源等	46,367	47,243	34,762	36,204	36,461	39,946
繰入金	1,947	3,220	2,943	2,264	874	867
地方債	9,487	14,088	10,757	9,094	7,987	9,969
<b>歳入合計</b>	<b>107,688</b>	<b>114,538</b>	<b>96,542</b>	<b>96,045</b>	<b>94,568</b>	<b>99,645</b>

注) 1. 「その他一般財源」は、利子割交付金・地方消費税交付金・自動車取得税交付金等をいいます。

2. 「その他特定財源等」は、使用料・手数料・国庫支出金等をいいます。

歳出	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度
人件費	17,308	17,001	16,295	15,682	15,566	15,222
物件費	8,850	8,264	8,049	8,103	8,753	9,537
維持補修費	920	972	863	1,015	863	564
扶助費	19,291	19,353	19,872	20,347	20,955	24,440
補助費等	7,934	7,438	8,566	8,943	9,152	9,251
公債費	12,954	13,109	13,485	13,733	13,570	14,347
積立金	2,074	2,179	1,499	308	269	58
繰出金等	27,236	33,030	14,435	14,822	16,298	16,560
投資的経費	10,988	12,984	13,320	12,839	9,142	9,666
<b>歳出合計</b>	<b>107,555</b>	<b>114,330</b>	<b>96,384</b>	<b>95,792</b>	<b>94,568</b>	<b>99,645</b>

単年度実質収支	△1,246	△2,413	△2,755	△2,000	△867	△825
---------	--------	--------	--------	--------	------	------

注) 1. 「単年度実質収支」は、各年度の歳入合計(繰入金及び積立のための特定財源を除く。)から歳出合計(積立金を除く。ただし、H17~19年度は、合併支援措置として、合併特例債による「地域振興基金」への積立を行うための積立金を含む。)を差し引いた額。

2. H21年度及びH22年度は当初予算額とします。

(歳出)

- 人件費はH18年度に策定した「活力創生釧路市集中改革プラン」に基づき、職員給与の独自削減や定数の見直しを行ったことなどにより、H22年度で約18億円減少しています。
- 物件費は内部管理経費等の見直しにより削減に努める一方、行財政改革に伴う図書館や中学校給食センターなどの施設管理の委託化などにより、H22年度で約13億円増加しています。
- 扶助費は障害者自立支援法の施行や児童手当の対象年齢拡大などの各種制度改正、生活保護費の影響などにより増加しています。H22年度に大幅に伸びているのは子ども手当支給費が創設されたことなどによるものです。
- 補助費等は赤字を抱える企業会計や第三セクター等の健全化への対応、財源対策として借入れた基金への償還などもあり、H22年度では増加しています。
- 公債費はH18年度に借入れた土地開発公社経営健全化資金貸付金の償還などにより増加しています。
- 繰出金等は企業会計及び土地開発公社の健全化のための貸付金の影響などにより増加していましたが、H18年度の途中で一般会計から企業会計への貸付金の解消を図ったことなどにより、H19年度以降減少しています。
- 投資的経費は財政計画に予定されていなかった庁舎耐震改修事業、夜間急病センター整備事業、自然環境保全事業などの実施によりH20年度までは増加していますが、事業費や実施年度の変更などによりH22年度では約4億円減少しています。

## 2. 財政支援措置

### ●合併による財政支援措置（全項目）

（単位：億円）

支 援 措 置	支援措置 見込額 (A)	H22年度までの 支援措置額 (B)	(A) - (B)
合併特例債（建設事業分）	226.7	126.9	99.8
合併特例債（基金造成分）	28.6	28.6	0.0
普通交付税による支援	13.8	14.0	△ 0.2
特別交付税による支援	4.4	4.4	0.0
合併市町村補助金	4.5	4.2	0.3
計	278.0	178.1	99.9

#### (1) 各支援措置の状況

##### ① 合併特例債（建設事業分）完了した事業

（単位：百万円）

事 業 名	実施期間	事業費	内特例債
音別地区消防支署・コミュニティセンター整備事業	H17～19	688.7	654.2
釧路市夜間急病センター	H19	748.4	703.2
地域イントラネット基盤施設整備事業	H17～18	575.4	400.9
消防緊急指令施設整備事業	H17～18	480.7	373.4
愛国浄水場浄水汚泥処理施設建設事業	H18～20	1,531.5	760.6
釧路市本庁舎耐震改修事業	H19～21	606.4	347.2
釧路市防災行政無線（固定系）整備事業	H19～21	606.9	436.3
釧路市阿寒湖まりむ館	H18～20	988.2	571.6
フィッシャーマンズワーフMOO機能強化事業	H18～20	504.6	296.6
計		6,730.8	4,544.0

##### ② 合併特例債（建設事業分）実施中の事業

（単位：百万円）

事 業 名	実施期間	事業費	内特例債
釧路大規模運動公園整備事業	H17～22	5,014.1	2,419.8
釧路港東港区耐震・旅客船岸壁整備事業	H18～23	3,837.5	2,657.4
阿寒中学校改築事業	H18～22	1,242.6	674.5
湖畔小学校改築事業	H20～24	852.5	550.1
釧路港西港区新西防波堤整備事業	H21～27	236.0	224.1
釧路市音別幼稚園保育園増改修事業	H21～22	149.9	116.9
中央小学校改築事業	H21～25	401.9	151.5
釧路市交流プラザさいわい耐震改修事業	H21～22	644.9	349.1
電子自治体化推進事業	H21～23	1,038.7	935.6
釧路小学校改築事業	H22～26	71.2	67.6
計		13,489.3	8,146.6

##### ③ 合併特例債（基金造成分）

（単位：百万円）

事 業 名	実施期間	事業費	内特例債
まちづくり振興基金積立事業	H17～19	3,009.1	2,858.6

#### (2) 普通交付税、特別交付税による支援

（単位：百万円）

区 分	予定額	実績額	
普通交付税による支援	臨時的経費分	1,384.7	1,053.0
	合併特例債（建設事業分）	2,525.5	192.8
	合併特例債（基金造成分）	932.8	154.9
特別交付税による支援	格差是正分	439.3	439.3
計	5,282.3	1,840.0	

※予定額の積算期間について、臨時的経費分はH21年度まで5年間、合併特例債は16年間、格差是正分はH19年度まで3年間。実績額の積算期間については、全てH21年度までの5年間。

## (3) 合併市町村補助金

(単位：百万円)

事業名	実施期間	事業費	補助額
図書館システム構築業務	H18	25.0	24.5
観光情報提供システム構築業務	H18	6.2	5.9
総合福祉システム統合業務	H18	3.0	2.8
釧路市防災アセスメント調査等委託業務	H18	8.4	8.0
釧路市防災行政無線設置工事実施設計業務	H18	4.4	4.2
災害用備蓄資機材整備事業	H18	1.6	1.5
釧路市本庁舎耐震診断事業	H18	7.4	7.0
コミュニティ放送エリア拡大設備事業	H18	10.0	10.0
釧路市観光振興ビジョン策定共同研究事業	H18	8.5	8.1
釧路市現況図修正測量及び既成図数値化業務	H18～19	29.3	27.9
河川台帳整備（新市河川図作成）業務	H18	1.9	1.8
教育施設耐力度調査業務及び基本設計事業	H18～19	31.4	30.9
上下水道料金システムデータの移行事業	H18	11.7	11.1
阿寒・音別地区下水道施設資産台帳整理業務	H18	18.1	17.2
釧路市民憲章推進事業	H18	2.2	2.1
総合計画策定事業	H18～20	6.5	5.9
障害者福祉計画策定事業	H18～19	5.0	4.6
情報サービスホスピタリティ事業	H18	1.8	1.7
教育施設環境強化整備事業（地元材机椅子整備）	H18	68.5	65.3
教育施設環境強化整備事業（トイレ整備）	H18	28.2	28.0
コミュニティ施設整備事業	H18	28.2	27.6
コミュニティ体育館リニューアル事業	H18	26.2	26.2
釧路市音別町ふれあい図書館整備事業	H18	17.5	17.4
指定避難施設における非常用電源設備整備事業	H18	5.9	5.8
起債管理システム導入事業	H19	2.5	2.5
広域避難場所等標識整備事業	H19	4.6	4.6
都市計画マスタープラン策定事業	H19～20	4.5	4.5
釧路市地域福祉計画策定事業	H19	1.1	1.1
ごみ処理基本計画策定事業	H20	1.3	1.1
景観計画策定事業	H20～21	5.8	5.8
教職員住宅環境整備事業	H20	2.3	0.9
湖畔小学校危険改築実施設計	H20	33.6	28.0
行政情報システム再構築現況調査	H21	3.9	3.8
固定資産の管理・賦課業務データのデジタル化	H21	13.5	12.3
行政システム再構築共通基盤整備事業	H22～24	9.0	8.6
農地基本台帳一元化事業	H22	4.0	3.5
計		442.6	422.0

## 3. 経費削減効果

(単位：億円)

区分	11年間の推計 効果額	5年間の推計 効果額	H22年度まで の実績
人件費の削減	73.6	0.4	39.5
物件費の削減	8.9	△ 0.5	△ 13.3
補助費等の削減	11.8	3.6	3.7
計	94.3	3.5	29.9

## IV 合併協議の主な内容（合併協定項目の現況）

合併協定書の調整項目について、各現況を表しました。

### ●合併協定項目の現況集計

	項目数	実施済	一部実施済	実施中	その他
合併協定項目	195	180	5	7	3

### ●合併協定項目の現況

#### 1. 住民サービスや負担に関すること

##### （1）地方税に関すること

区分	調整事項	現況
市町民税	個人市町民税は標準税率を採用します。	実施済
	法人市町民税は制限税率に統合しますが、標準税率を適用している音別町は合併後3年程度現行を引き継ぎます。	実施済
固定資産税	標準税率1.4%をそのまま引き継ぎます。	実施済
都市計画税	現在、釧路市において課税対象とされている固定資産については、税率0.3%をそのまま引き継ぎます。	実施済
入湯税	阿寒町の現行制度に統合します。	実施済
確定申告の方法	現行どおり引き継ぎますが、会場・期間・受付対象範囲は税務署と協議します。	実施済

##### （2）使用料、手数料等に関すること

区分	調整事項	現況
住民窓口の証明・交付手数料	戸籍関係の手数料は現行を引き継ぎ、住民票、印鑑登録などの手数料は再編します。	実施済
税証明手数料	1件700円とする住宅用家屋証明以外の手数料は、釧路市の現行に統合します。	実施済
ごみ処理手数料	平成17年4月1日施行の釧路市の手数料に統合します。	実施済
し尿処理の収集手数料	リッター当たり5円（税込）で統合します。	実施済
水道料金	合併時に釧路市の料金体系に統一することを基本としますが、阿寒町の営業用料金体系の特殊性、給水原価等に十分配慮し別途段階的に補正します。	一部実施済（阿寒町の営業用料金体系の補正については未実施）
	新市の料金体系は財政状況並びに施設の更新・改修の必要性を判断した上で浄水・送配水の効率的配置決定と事業実施計画を策定し、中長期的な財政収支計画に沿って決定し	実施済

	ます。 業務用給水装置の新設・改造に伴う負担金も釧路市の制度に統合します。	実施済
下水道使用料	合併後5年程度で段階的に釧路市の使用料体系に統合しますが、阿寒湖温泉地区で水道用途が営業用の利用者については、地域の特殊性や使用料の極端な増加に十分配慮し別途段階的に補正します。また、新市の使用料体系に阿寒町の温泉水単価を含めます。	一部実施済（阿寒湖温泉地区の営業用の利用者の補正については未実施）
下水道の受益者負担金	「負担金条例」・「分担金条例」を制定し、現在の負担区ごとの単価を引き継ぎます。	実施済
	納付方法は年4回（納期は7月・9月・11月・1月）とし、期間を金額により最大6年間としている阿寒町の取扱いとしますが、従前の納付方法が適用されるものは終了まで適用します。	実施済
コミュニティセンター、地区会館、町内会館施設の運営形態及び使用料	設置経緯や各市町の実情が異なることから、当面現行の管理運営を引き継ぎます。また、同一形態の使用料は統合を検討します。	その他（管理運営体制を引き継いだ後、地域特性により使用料については統合の必要性なし）
市町営住宅の入居資格及び使用料	釧路市の現行制度に統合します。	実施済
	使用料（家賃）規定は値上げとなる場合、合併に伴う算定基準の統合で使用者の急激な負担増を避けるため合併後4年程度の据え置きを行います。	実施済
斎場・火葬場の使用料	釧路市の現行使用料に統合します。	実施済
保育料	当分の間は現行を引き継ぎますが、認可、無認可の形態やサービスの相違点を調整し、方向性を新市で検討します。	実施中
町立幼稚園の入園料・保育料	新幼稚園振興計画を策定し、合併後2年程度で入園料及び保育料の統合や幼保一元化等の方向性を新市で検討します。	実施済
小・中学校の給食方式及び給食費	現行を引き継ぎ、合併後、給食単価及びメニューの統一や食材の購入方法などを検討します。	実施済
スポーツ施設の使用料	料金体系や減免基準の統合に当たり合併後5年程度の猶予を設けますが、速やかな検討に努めます。	実施済

(3) 補助金、交付金等に関すること

区分	調整事項	現況
遠距離児童・生徒通学費補助事業	現行制度を引き継ぎます。	実施済
奨学金貸付制度	各自治体の上限を適用し再編します。	実施済
	貸付業務は新市で行いますが、決定した奨学	実施済

	生が阿寒地区住民（その親、又はこれに代わるべき者が阿寒地区に住所を有する）の場合は、前田一歩園財団からの寄付による奨学基金を以って充てます。	
就学費援助制度	援助項目の多い釧路市の現行制度に統合します。	実施済
私立幼稚園就園奨励費補助制度	制度がある釧路市の現行に統合します。	実施済
高等学校の通学費助成	阿寒高校通学費助成制度は、合併時の新1年生までを対象に3年間存続した後廃止することが望ましいと考えます。	実施済
	新市としての通学費助成制度を検討します。	実施済
農業・畜産業各種利子補給制度	北海道の制度である「酪農経営負債整理資金利子補給」、「大家畜経営体質強化利子補給」等を新市全体に適用します。	実施済
水産業各種利子補給制度	末端金利の状況に応じ各漁業協同組合と調整し補給率を定めます。	実施済
工業等振興条例助成	制度がある釧路市の現行に統合します。	実施済
中小企業等活性化推進	制度がある釧路市の現行に統合します。	実施済
商工業振興融資制度	融資項目の多い釧路市の現行制度に統合しますが、合併後7年程度、既実行分を引き継ぎます。	実施済
定住促進、まちづくり及び地域振興に関する補助金	音別町の「持ち家促進奨励助成」は合併後3年程度で廃止し、既に廃止されている阿寒町の「定住促進奨励事業」は定住年数等を満たし支給要件の発生したものを平成19年3月まで支給を継続します。	実施済
	まちづくり・地域振興に関する補助金は、各市町の現行制度の趣旨を生かして引き継ぎます。	実施済
町内会（自治会）活動補助金	現行を引き継ぎ、合併後3年程度で地域差を考慮しながら補助制度を調整します。	実施済
街路灯（防犯灯）の設置・維持補助	現行を引き継ぎ、合併後3年程度で地域差を考慮しながら補助要綱を再編します。	実施済
環境保全の資金助成制度	制度がある釧路市の現行に統合します。	実施済
芸術・文化団体育成補助制度	現行を引き継ぎ、歴史的・地域的な背景を踏まえ合併後1年程度で補助内容を調整します。	実施済
スポーツ団体育成補助制度	現行を引き継ぎ、合併後2年程度で補助率等を統一します。	実施済
コミュニティセンター、地	地域住民団体で設置・管理している施設がある釧路市の現行制度に統合します。	実施済

区会館、町内会館施設運営補助制度		
地方バス路線維持補助金	単独補助路線は生活の足の確保を前提として、国・道の補助制度の改正に合わせ制度を見直すこととしますが、釧路市内完結路線に係る釧路市の独自基準は基本的考えを新市に引き継ぎ再編します。	実施済

(4) 消防、防災に関すること

区分	調整事項	現況
消防組織	釧路市消防本部と釧路西部消防組合を脱退する2町の組織を統合し、職員定数及び署・支署の配置は現行を引き継ぎますが、新市における定員管理計画の策定を行います。	実施済
消防団の組織・人員	組織は現行体制としますが、連合消防団を組織し市長の指揮監督下で活動します。	実施済
	団員の定年制等の諸規定は、新市で速やかに整合を図ります。	実施済
指定避難場所、緊急支援物資保管施設	地域防災計画に定めている指定避難場所・緊急支援物資保管施設を引き継ぎます。	実施済
	雌阿寒岳火山防災計画に定めのあるものも引き継ぎます。	実施済
防災計画	地域防災計画は合併時に釧路市の現行計画に統合し、雌阿寒岳火山防災計画は組織の再編を含め協議します。	実施済
火災出動	広域的な消防活動を円滑に行うため、現釧路市消防本部内に設置する指令センターにおける指令管制業務のシステム化を推進します。	実施済
	地域特性に合った防御計画と消防力を相互補完できる出動計画を策定します。	実施済
救急出動	救急体制は、次のとおり統合します。  ア 救急車の台数は現行を引き継ぎます イ 救急救命士に義務付けられる研修期間中の人員確保は新市で検討します ウ 阿寒町、音別町の救急隊は消防隊との乗り換えによる現体制を引き継ぎ、救急体制の専任化を新市における署・支署及び人員配置計画策定の中で検討します エ 高規格救急車が配置されていない地域へ早急に配置します	実施済

(5) 住民の暮らしに関すること

区分	調整事項	現況
字名・町名	釧路市は現行どおりとし、阿寒町・音別町は「釧路市」の後にそれぞれ「阿寒町」・「音別町」を残すことを原則とします。 なお、「字」の表示は廃止します。	実施済
ごみ処理対象地	収集体制は現行を引き継ぎますが、委託化の	実施済

区・収集体制・ 収集方法等	方向で効率的な体制を検討します。	
	新市において収集方式は統合に向け調整し、 収集回数は積極的なごみの減量化・資源化への 取組みと合わせ調整します。	実施済
道路除雪及び 冬季路面对策	除雪作業初動の降雪量は10cmとしますが、 都市部や酪農地帯など地域特性に配慮し柔軟 に対応します。	実施済
	現行の拠点施設を維持・調整し、除排雪体制 を強化するとともに、合併後5年程度で直営 除雪体制や民間借上げ車両数、委託料を調整 します。	実施済
消費者教育・ 啓発推進	釧路市の消費生活センターを拠点とし、各地 の消費者協会と連携した消費生活行政を推進 します。	実施済

## 2. 健康・福祉・医療に関すること

### (1) 国民健康保険に関すること

区分	調整事項	現況
保険料（税） 賦課割合と保 険料率	保険料（税）賦課割合等は、次のとおりとし ます。  ア 「保険税」を「保険料」に統合します イ 合併後5年程度で賦課割合・料率・賦課 限度額を再編しますが、資産割は導入 しないこととします ウ 賦課限度額は法定の53万円に統一する ため、釧路市は段階的に引き上げます エ 納期は釧路市の10期に統一します	実施済
任意給付	出産育児一時金は現行を引き継ぎます。	実施済
	葬祭費は釧路市の現行制度に統合します。	実施済
健康診査助成 事業	釧路市の「脳ドック」及び「歯科ドック」、 釧路市と阿寒町の「人間ドック」を引き継 ぎ、統合します。	実施済

### (2) 介護保険に関すること

区分	調整事項	現況
介護保険料	平成17年度の介護保険事業計画策定時に新 市において保険料を設定します。	実施済
施設介護サー ビス	現行制度を引き継ぎます。	実施済
配食サービス	当面は現行体制で対応し、受託業者、昼・夕 食利用回数の統合を検討します。また、自己 負担額は「1食300円」に統一します。	実施済
移送サービス	利用者や遠方移送の増加による財政負担を考 慮し、委託方式を検討します。また、新制度 設立までは外出支援サービスを含めた現行体 制で対応します。	実施済
居宅介護サー	合併後1年程度で新市としてのサービスを設	実施済

ビス	定めます。また、利用者に地域格差が生じないよう、公益的サービスを調整します。	
----	--	--

(3) 高齢者福祉に関すること

区分	調整事項	現況
老人クラブ活動支援	合併後1年程度で連合会、支部的組織への支援基準を再編します。	実施済
敬老事業	合併後3年程度で敬老会の対象年齢や行政負担を検討します。また、釧路市の敬老大会は引き継ぎます。	実施済
高齢者バス利用助成及び老人入浴費助成	バス利用助成または入浴費助成のいずれかの選択制とし、次のとおり再編します。 ア 支給対象年齢 70歳以上 イ 所得制限 本人非課税 ウ 助成額 6,000円	実施済
	バス利用助成は、地域の実情によりタクシー助成の選択も可とします。	実施済
	入浴費助成は、阿寒町地区で「赤いベレー」を選択する場合は、現行入浴助成（上限9,600円）を継続しますが、その期間を合併までに検討します。	実施済
敬老祝金	現行制度を引き継ぎ、地域の特殊性に配慮しながら段階的に節目の祝金（88歳、99歳、100歳以上に年5万円支給）に再編します。	実施済

(4) 障がい者福祉に関すること

区分	調整事項	現況
障がい者福祉計画	合併後1年程度で新市における計画を策定します。	実施済
補装具の給付・修理、日常生活用具の給付・貸与	新市においても国や北海道の施策に基づき対応します。	実施済
特別障がい者手当	新市においても国や北海道の施策に基づき対応します。	実施済
障がい者援護旅費助成	釧路市の現行制度（鉄道賃・バス料金・ガソリン代の選択が可能、年6回まで助成）に統合します。	実施済
重度心身障がい者医療助成	釧路市の現行制度（3歳未満及び非課税世帯者を対象、初診時一部負担金を含め自己負担分を助成）に統合し、合併後3年程度で音別町の現行制度を段階的に調整します。	実施済
重度障がい者等交通費助成	タクシー補助券、ガソリン補助券の選択制とし、助成金額は年間1人12,000円とするとともに、対象者の拡大を図ります。	実施済

(5) 児童福祉に関すること

区分	調整事項	現況
エンゼルプラン（児童育成計画）	「児童育成計画」を包含する「次世代育成地域行動計画」を引き継ぎ、合併後1年程度で新市における計画に再編します。	実施済
家庭児童相談室	釧路市に設置されている相談室を引き継ぎますが、広域化に伴う相談員の配置は新市で調整します。	実施済
出産祝金	音別町の現行制度は、合併後3年程度存続します。	実施済

(6) 保育に関すること

区分	調整事項	現況
保育所	現行施設を引き継ぎます。	実施済
延長保育	釧路市は現行体制を引き継ぎ、他地域は実情を考慮し対応します。	実施済
障がい児保育	現行体制を引き継ぎ、未受入の解消等を新市で検討します。	実施済
地域子育て支援センター事業	釧路市の現行事業に統合します。	実施済

(7) その他福祉に関すること

区分	調整事項	現況
母子（寡婦）福祉資金	新市においても北海道の施策に基づき対応します。	実施済
赤十字事業	献血事業は現行を引き継ぎ、社資募集、災害救護物資支給等その他の赤十字事業は釧路市地区の制度に統合します。	実施済
ウタリ資金貸付事業	貸付制度額の高い釧路市の現行制度に統合します。	実施済

(8) 保健医療に関すること

区分	調整事項	現況
保健センター	現行施設を引き継ぎますが、保有機能は組織機構や保健師の配置等を合わせ合併後1年程度で調整します。	実施済
乳幼児健康診査	合併後1年程度で各種健診の開催方法、内容等を調整します。	実施済
	集団及び個別診査の両方受診できる体制を整備します。	実施済
予防接種	合併後1年程度で地域に合わせた集団及び個別接種方法を検討します。また、委託先は現行の継続を基本とし、委託料を統一します。	実施済
	65歳以上を対象とするインフルエンザ予防接種の個人負担額はワクチン代の実費相当額とし、1回につき1,050円に統一します。	実施済
乳幼児医療費助成（市町村）	北海道の助成制度及び3市町共通の助成制度に統合しますが、合併後3年程度で音別町の	実施済

助成)	現行制度（拡大分）を段階的に調整します。	
老人医療費助成	65歳から69歳の医療費助成は北海道助成（平成19年度で終了予定）に統合します。	実施済
各種ガン検診	現行事業を引き継ぎます。	実施済
	集団及び個別検診の両方ができる体制、個人負担の設定は、釧路市の制度に統合します。	実施済
人工透析患者通院交通費助成	釧路市の制度（釧路地方腎友会に補助：行政50%、自己負担50%）に統合しますが、当分の間は現行のままとします。	実施済

(9) 公立病院等に関すること

区分	調整事項	現況
公立病院、診療所の施設及び体制	現行施設を引き継ぎますが、病院と診療所間の機能連携を図ります。また、将来は現市立釧路総合病院の分院化等を調整します。	一部実施済（分院化については未実施）
	医師職の給料は将来における分院化等の調整と併せて整理します。	その他（分院化等の調整後に整理するため、未実施）

3. 教育・文化に関すること

(1) 学校教育に関すること

区分	調整事項	現況
町立幼稚園	現行施設を引き継ぎます。	実施済
小・中学校	現行施設を引き継ぎます。	実施済
小・中学校の通学区域及びスクールバスの運行	現行制度を引き継ぎます。	実施済
小・中学校の適正配置	釧路市の現行計画はその範囲のまま引継ぎ、2町における計画を新市で必要と判断した場合には地域事情等の課題を考慮して調整します。	実施済
小・中学校の学級編制	現行どおり40人学級とします。	実施済
小・中学校の耐震診断・耐震改修	昭和56年以前建築の未実施校を優先するとともに、財政計画、各地域の公平性、緊急度を考慮し、大規模改造を含めた新市における計画を策定して順次実施します。	実施済
教科用図書採択	同一採択地区となるよう北海道教育委員会と調整します。	実施済
学校給食体制	現行体制を引き継ぎますが、新市において給食単価・メニューの統一や食材の購入方法、センター方式への移行などの検討と併せて調理員定数の適正化も検討します。また、道職員栄養士の旧自治体配置数確保を北海道教育委員会へ要請します。	実施済

学校図書整備	現行どおりの整備基準とします。	実施済
道立高等学校及び市立高等学校	平成17年入学者選抜時より同一学区となりますが、間口などの課題を北海道教育委員会と調整します。	実施済
	道立高等学校については地域性に配慮し、阿寒高校の存続及び定員確保を北海道教育委員会へ強く要請します。	実施中

(2) 社会教育に関すること

区分	調整事項	現況
公民館及び公民館活動を担う社会教育施設	現行施設を引き継ぎます。	実施済
生涯学習推進計画・社会教育推進計画	合併後2年程度で新計画を策定します。	実施済
図書館及び図書室	市立釧路図書館を本館とし、各地域の図書館(室)を分館(室)とする体制を構築します。	実施済
	利用者カードの統一や視聴覚資料など扱いに差異があるものを調整し、合併後1年程度でいずれの地域でも貸出・返却及び在庫検索を可能とするコンピュータシステムの一元化を図ります。	実施済
図書館バス	釧路市・阿寒町のバスを引き継ぎ、合併後1年程度で新市としての運行体制を検討します。	実施済
社会教育委員	制度を統合しますが、各地域の意見が反映される委員構成を検討します。	実施済

(3) 芸術文化・スポーツ振興に関すること

区分	調整事項	現況
文化施設	博物館、美術館、文化会館などの文化施設は現行を引き継ぎます。	実施済
スポーツ施設	現行施設を引き継ぎ、合併後1年程度で新市としての管理運営を調整します。	実施済
市町主催のスポーツイベント	合併後2年程度で新市としての事業振興を調整します。	その他(調整した後、地域特性を考慮した形態で継続)

(4) 姉妹都市及び国際・国内交流に関すること

区分	調整事項	現況
国際姉妹都市等との交流	釧路市の現行事業に統合します。	実施済
国内姉妹都市等との交流	3市町それぞれの現行事業を新市に引き継ぎます。	実施済

#### 4. 産業・経済に関すること

##### (1) 農林水産業に関すること

区分	調整事項	現況
農業委員会の委員の定数及び任期等	合併時に1つの農業委員会に統合しますが、選挙委員であった者は、市町村の合併の特例に関する法律（以下「合併特例法」といいます。）の規定を適用し、平成18年4月30日まで引き続き新市の委員として在任します。	実施済
	在任特例期間終了後は、選挙委員の定数を17人とし、旧市町ごとに選挙区を設けます。	実施済
農業経営基盤強化促進対策	現行事業を引き継ぐとともに、新市における「農業経営基盤の強化に関する基本的な構想」及び「地域農業マスタープラン」を策定します。	実施済
農業後継者対策	農業後継者対策協議会及び担い手育成センターは、それぞれ統合し引き継ぎます。	実施済
	音別町の林業・商工に係る対策は新市で検討します。	実施済
ヒグマ有害駆除対策	阿寒町の現行事業に統合し、ヒグマ有害駆除員は合併時に非常勤職員として発令します。	一部実施済
エゾシカ有害駆除対策	エゾシカ有害駆除員、猟友会への補助金を新市で調整します。	実施済
森林整備計画	現行計画を引き継ぎ、新市における計画を策定します。	実施済
漁場管理対策	釧路市の漁業資源管理対策事業、雑海藻駆除事業などの漁場管理対策を引き継ぎます。	実施済
水産加工振興対策	釧路市の水産加工振興策を盛り込んだ「特定中小企業集積の活性化に関する計画」を引き継ぎます。	実施済

##### (2) 商工・観光に関すること

区分	調整事項	現況
中心市街地活性化基本計画	釧路市の現行計画を引き継ぎ、各自治体に形成されている商店街等の実績を踏まえた中心市街地の範囲や支援のあり方などを検討します。	実施済
産炭地振興対策	釧路産炭地域総合発展機構の基金出資金を引き継ぐとともに、石炭産業・産炭地振興の協議会は釧路市の現行に統合します。	実施済
物産振興・販路拡張	釧路市物産協会を軸として統合し、地場製品の宣伝普及と販路拡大を図ります。	実施済
「観光まつり・イベント」及び「港まつり」	テーマや開催時季の類似する観光まつり・イベント等は、PRの連携による相乗効果や同時開催による規模的レベルアップを新市において実施団体間で協議します。	実施中

## 5. 都市基盤に関すること

### (1) 建設に関すること

区分	調整事項	現況
空港及び港湾	現行事業を引き継ぎます。	実施済
市町道舗装整備	現行事業を引き継ぎます。	実施済
市町道認定基準	基準がより詳細な釧路市の現行制度に統合します。	実施済
街路灯整備	国道、道道との総合的な整備を調整します。	実施済

### (2) 都市計画に関すること

区分	調整事項	現況
都市計画マスタープラン	釧路市の現行プランを引き継ぐとともに、法定手続等を考慮し、新市における総合計画に基づき策定します。	実施済
緑の基本計画	釧路市の現行計画を引き継ぐとともに、法定手続等を考慮し、新市における都市計画マスタープランに基づき策定します。	実施中
公園及び街路樹の維持管理	合併後3年程度で管理体制を統合します。また、類似の公園施設管理条例は統一します。	一部実施済（管理体制は未統合）

### (3) 上・下水道に関すること

区分	調整事項	現況
水道事業の認可	釧路市は水道事業経営の廃止届けを提出し、給水区域・水道施設をそのまま引き継ぎ、新市としての同経営認可申請を行います。	実施済
簡易水道事業の認可	各市町は水道事業経営の廃止届けを提出し、新市としての同経営認可申請を行います。	実施済
	現行を引き継ぐ施設等の老朽化対策は、新市における事業会計の健全化を図りながら検討します。	実施中
下水道事業計画	釧路市を処理区とする公共下水道は現行のまま新市に引き継ぎ、阿寒町及び音別町を処理区とする特定環境保全公共下水道は統合し、地域バランスを考慮して整備計画を推進します。	実施済

### (4) 市町村営住宅に関すること

区分	調整事項	現況
住宅マスタープラン	合併後2年程度で現行計画を再編します。	実施済
入居申し込みの方法	釧路市の現行制度（年2回公募）に統合します。	実施済
住宅使用料の収納業務	釧路市の委託方式をベースに、収納業務の効率化及び収納経費の節減を図ります。	実施中

## 6. 行政・議会等に関すること

### (1) 行政組織等に関すること

区分	調整事項	現況
(仮称)総合行政センター等	2町の役場を(仮称)総合行政センターとし、次の業務を行います。 ア 行政管理部門(総務一般、文書管理、出納、会計、選挙事務(期日前投票・不在者投票)、本庁との連絡調整) イ 地域政策部門(地域振興、活性化対策) ウ 施設管理部門(道路、河川、公園、上下水道、公営住宅、教育文化、体育施設等) エ 戸籍住民部門 オ 保健福祉、保険年金(国保、介護、国民年金)部門 カ 税務部門(申告、納税、税務証明) キ 産業部門(産業全般、家畜の防疫) ク 環境衛生部門(ごみ、し尿、火葬場、墓地) ケ 民生・福祉部門(生活保護・高齢者・障がい者・母子の相談、各種給付事務、保育、療育) コ 教育部門(入学・転校等の届出、安全対策、生涯学習アドバイザー・社会教育主事・学芸員の配置、学校給食センター、学校公務補等) サ 防災・災害対策部門(行方不明者、海難、遭難、事故、除排雪、気象警報等)	実施済
	(仮称)総合行政センターの総括責任者(長)は、部長職以上とします。	実施済
	既存の支所・出張所は現行を引き継ぎ、支所の機能は釧路市の制度に統合します。	実施済
(仮称)地域協議会	地方自治法に規定する附属機関として、(仮称)地域協議会を旧市町単位に設置します。	実施済
行政委員会	選挙管理委員会、監査委員、公平委員会及び固定資産評価審査委員会の組織は、新市において統合します。	実施済
附属機関等	各市町及び釧路市の現行制度に基づき設置が必要な附属機関の統合や再編を図りますが、委員の構成については地域バランスに配慮します。	実施済
一部事務組合・公社等	一部事務組合 3市町が加入している一部事務組合については、他の構成自治体と協議の上、脱退または再編を行います。	実施済
	土地開発公社 基本財産や現行事業を引き継ぎ、役員や職員の体制は統合します。	実施済

	振興公社 業務内容・経営状況等を勘案し、株主との協議も含め、合併後3年程度で振興公社のあり方を検討します。事業や市町からの委託、職員や市町の出資は継承を基本とします。	実施中
特別職の身分等	市長、助役、収入役及びその他の常勤特別職の報酬や退職手当、任期等は、釧路市の現行制度に統合します。	実施済
	非常勤特別職の報酬及び費用弁償についても同様とします。	実施済
一般職の職員の身分等	合併前の釧路市、阿寒町、音別町の一般職の職員は、合併特例法の規定により、全て新市の職員として引き継ぎます。	実施済
	2町及び白糖町、鶴居村で構成する釧路西部消防組合の職員については、必要な協議を行います。	実施済
	人事、給料・諸手当等の取扱いについては、各市町または釧路市の制度を基本に、道内類似自治体等の状況を勘案し、合併時まで調整します。	実施済
職員定数	適正化計画等を新市で策定し、定員の適正化に努めます。	実施済
条例、規則等	合併協議会で協議調整された各項目については、合併特例措置を含めそれぞれの調整方針に従って整理します。	実施済
財産、基金等	3市町の財産、債務及び基金は、すべて新市に引き継ぎます。	実施済
指定金融機関等	新市においても指定金融機関を指定します。	実施済
	新市の指定から外れた旧自治体の指定金融機関に対しては、指定代理金融機関の指定を考慮します。	実施済
	収納代理金融機関は、指定している金融機関を全て網羅します。	実施済
工事等の入札	釧路市の現行制度に統合しますが、登録格付け基準の影響が大と認められる場合は制度の一部見直しを検討します。	実施済
電算システム	合併時の統合を円滑に推進するとともに、今後の電子自治体の対応や電算コスト削減を勘案したシステムの構築を図ります。	実施済
情報公開	新市で制定する情報公開条例に基づき積極的に公開します。	実施済
慣行・顕彰	3市町のすべての宣言を継承しますが、同種の宣言文は合併時まで調整します。	実施済
	合併時まで市章を、合併後1年程度で市民憲章、市歌、市の花・木・鳥等を定めます。	実施済

(2) 議会に関すること

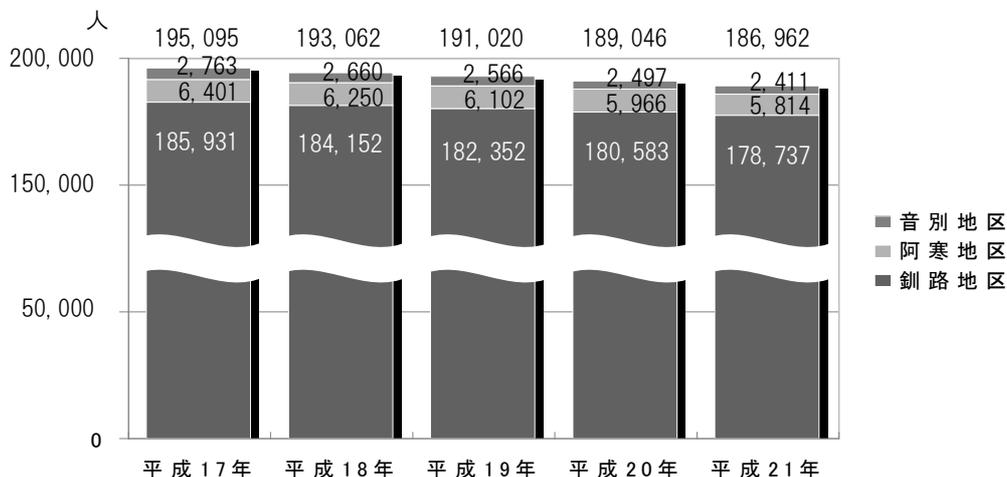
区分	調整事項	現況
議会議員の定数及び任期等	3市町の議会議員は、合併特例法の規定を適用し、平成19年4月30日まで引き続き新市の議会議員として在任します。	実施済
	新市の議員定数は34人としませんが、最初の一般選挙に限り旧市町ごとに選挙区を設けることとし、選挙区ごとの定数は合併時まで調整します。	実施済
	報酬、費用弁償及び議会活動への交付金は、釧路市の制度に統合しますが、在任特例期間中の報酬は、釧路市選出議員は月額49万円、2町選出議員は月額25万円とします。	実施済

(3) 公共的団体に関すること

区分	調整事項	現況
農業協同組合	現行を引き継ぎますが、各農協間の合併協議の推移を見ます。	実施済
森林組合	現行を引き継ぎますが、組織統合はそれぞれの組合間の協議を優先します。	実施済
	補助金は関係団体との協議により調整します。	実施済
水産業協同組合	現行を引き継ぎますが、組織統合はそれぞれの組合間の協議を優先します。	実施済
商工団体	現行を引き継ぎますが、組織統合はそれぞれの団体間の協議を優先します。	実施済
	補助金は団体間の協議の推移を見て調整します。	実施済
観光協会	現行を引き継ぎます。	実施済
消費者協会	現行を引き継ぎますが、各地域に設置されている消費生活関連団体間での調整が必要となります。	実施中
社会福祉協議会	それぞれの組織の実情と歴史を尊重し、新市で統合に向けて調整します。	実施済
女性団体	新たに女性連を発足し発展的統合を図ります。	実施済
	各地域ごとの団体は地域事情を考慮し存置する方向が望ましいことから、目的により差異がある主要団体の活動は各団体間で統合を調整します。	実施済
	各団体への補助金を引き継ぎますが、合併後1年程度で制度を調整します。	実施済
芸術・文化団体	合併後1年程度で新市文化協会を発足し、現行の協会・協議会を加盟団体に位置づけます。	実施済
スポーツ団体	各団体を引き継ぎますが、合併後1年程度で新市体育協会を発足します。	実施済

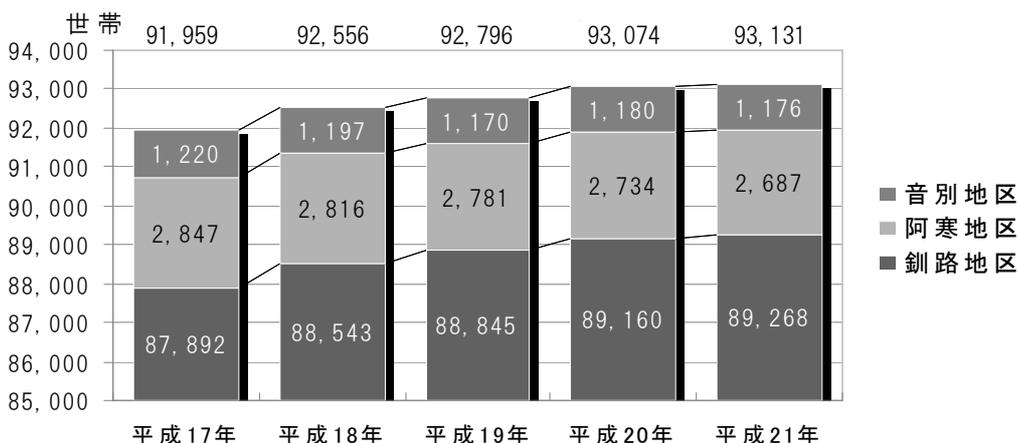
# V 合併後の主な統計指標の推移

## 地区別人口の推移



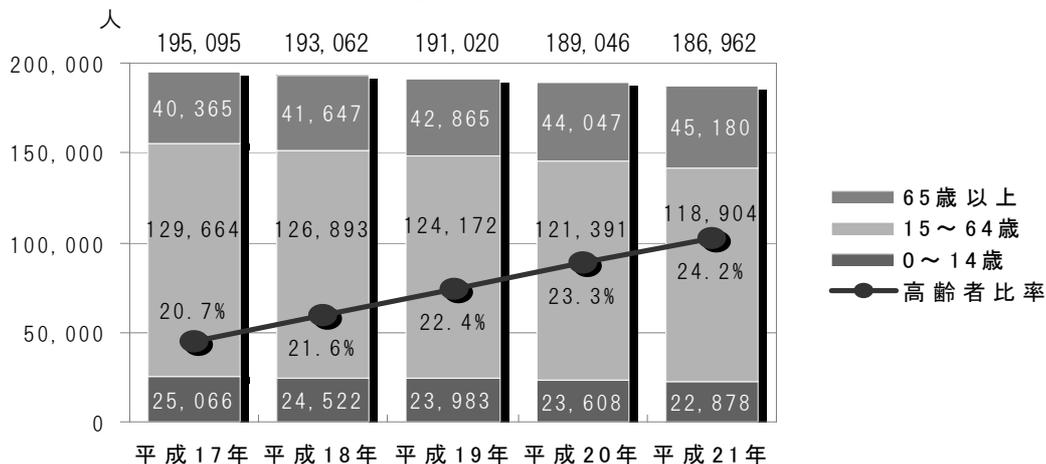
出典：住民基本台帳

## 地区別世帯数の推移



出典：住民基本台帳

## 年齢階級別人口の推移



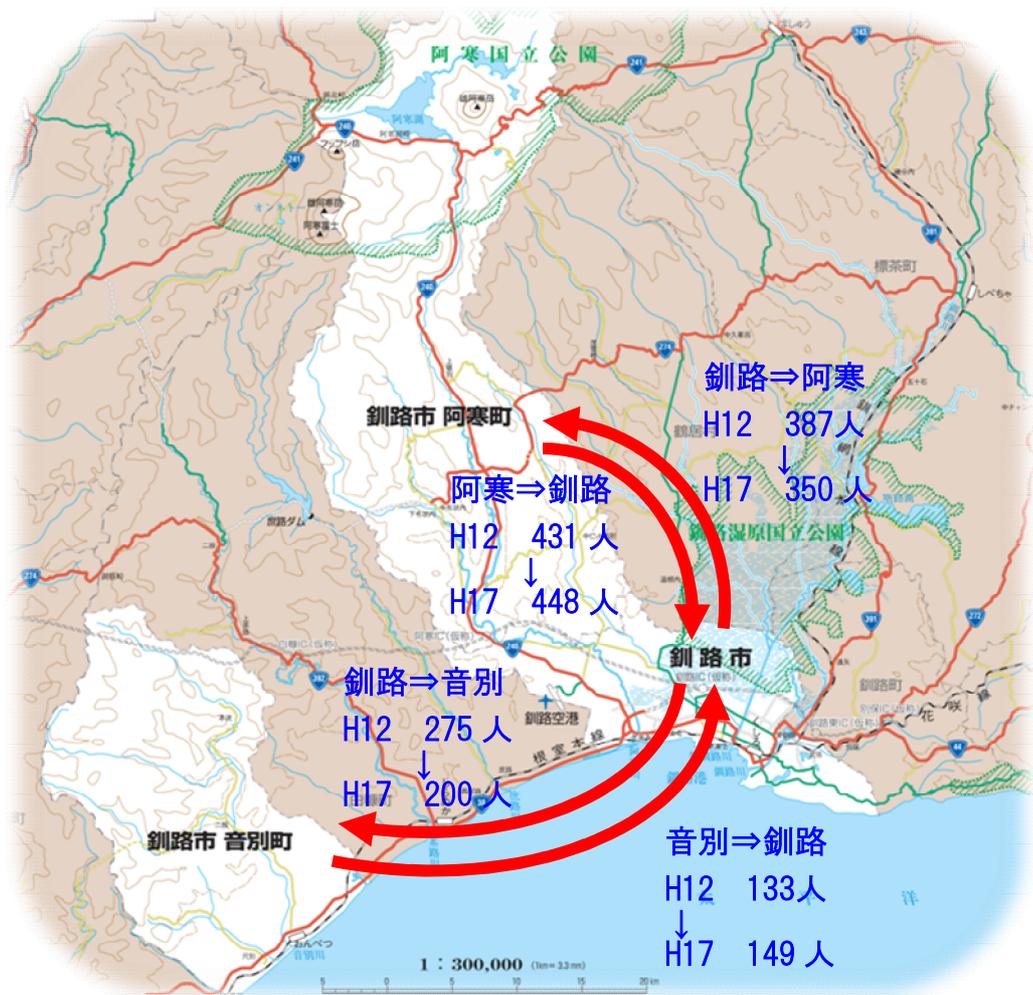
出典：住民基本台帳

### 都市基盤整備の状況

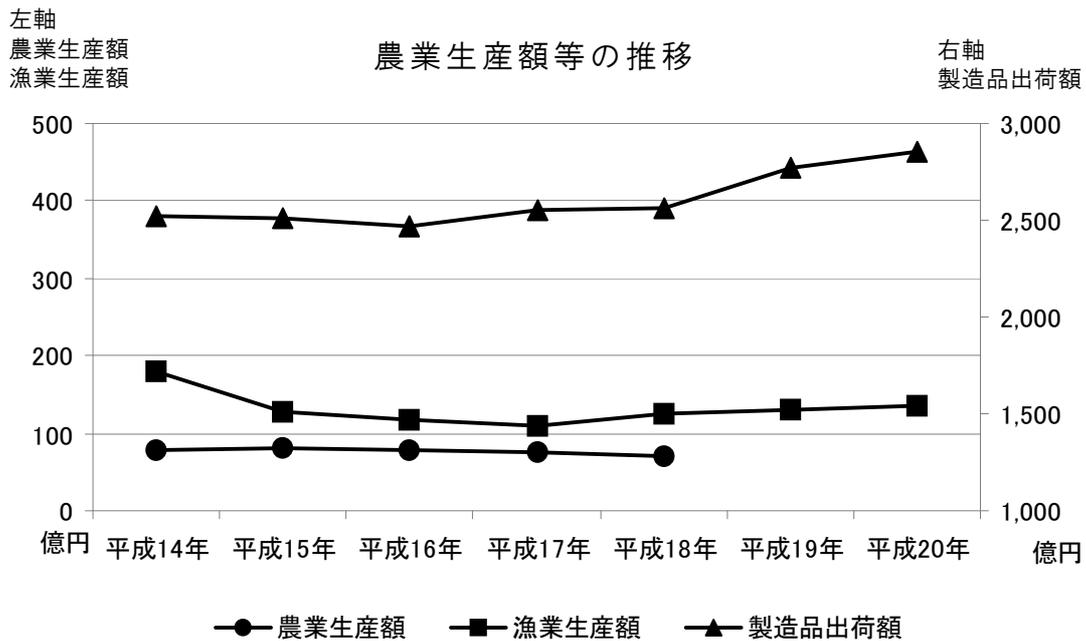
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
市道舗装率	80.2%	80.3%	80.6%	80.7%	80.8%
上水道普及率	99.9%	99.9%	99.9%	99.9%	100.0%
下水道普及率	95.4%	96.8%	97.1%	97.7%	98.0%

出典：都市整備部、上下水道部（各年度、年度末）

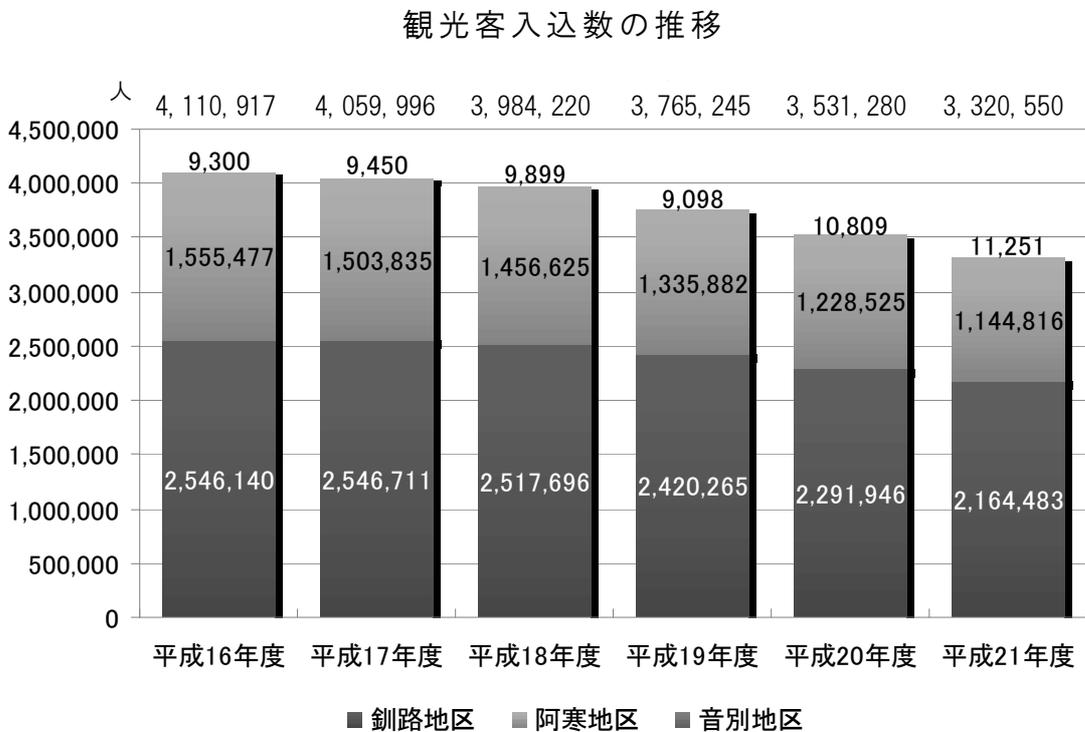
### 3市町内の通勤者、通学者の移動実態



出典：国勢調査



※出典：農業生産額＝「北海道農林水産統計」（平成18年調査で終了）  
 漁業生産額＝「北海道水産現勢」、製造品出荷額＝「工業統計調査」



※出典：「釧路の統計」

## Ⅵ 地域協議会の開催状況など

---

### 1. 開催状況、主な協議事項

#### ●平成17年度の取組

- (1)開催状況 釧路・阿寒・音別地域協議会合同会議
- (2)内容 地域協議会の概要について

#### ●平成18年度の取組

- (1)開催状況 釧路地域協議会4回、阿寒地域協議会4回、音別地域協議会4回
- (2)協議事項
  - ・釧路市総合計画の素案について
  - ・市民意見提出手続条例の素案について
  - ・市民と協働するまちづくり推進指針の素案について
  - ・平成19年度予算編成に向けた地域意見について
  - ・釧路市の花・木・鳥について

#### ●平成19年度の取組

- (1)開催状況 釧路地域協議会4回、阿寒地域協議会4回、音別地域協議会4回
- (2)協議事項
  - ・釧路市総合計画の素案について
  - ・市民と協働するまちづくり推進指針の素案について
  - ・平成20年度予算編成に向けた地域意見について
  - ・平成19年度市民意見提出手続の実施状況について

#### ●平成20年度の取組

- (1)開催状況 釧路地域協議会3回、阿寒地域協議会4回、音別地域協議会3回
- (2)協議事項
  - ・市民と協働するまちづくり推進指針の活用について
  - ・平成21年度予算編成に向けた地域意見について
  - ・地域協議会の今後のあり方について
  - ・平成20年度市民意見提出手続の実施状況について

#### ●平成21年度の取組

- (1)開催状況 釧路地域協議会3回、阿寒地域協議会4回、音別地域協議会3回
- (2)協議事項
  - ・地域協議会の今後のあり方について
  - ・平成22年度予算編成に向けた地域意見について
  - ・平成21年度市民意見提出手続の実施状況



---

## 合併後のまちづくりの現況

発行：平成22年5月

編集：釧路市総合政策部企画課

---